

■二輪車販売の実務と情報

ヤマハニュース

YAMAHA NEWS NO.117 1973

3

MAR.



'73ヤマハ第3弾!!

市場をリードするニューモデル群発売

お電話ください!!

〈ジッピー発売記念〉**テレフォンデート**

(03) 502-6746

五十嵐じゅん

栗田ひろみ

西城秀樹

3月のヤマハ

やよい三月

風も光も日ごとに暖かさをまして——
待望のオートバイシーズンの到来です。

若草が萌え、水ぬるむ自然の中へのツーリングを楽しむ若者、快活な排気音を轟かせてモトクロスに興じる若者たちの姿が日ごとに目立ってくるころ。

トレール杯争奪モトクロス選手権シリーズも、二シーズン目の本格的なスタートのときです。

また、三月から四月にかけては、いろいろと人の動く季節。

オートマチックメイトやビジネス車も活発に走りはじめます。

新春からの第2回免許教室コンクールも、いよいよ今月限り。最後の追い込みのときです。

タイミングをとらえた、適確な商策で、躍動の季節、春の需要期を積極的にご商売ください。

MARCH

- 1 木
- 2 金
- 3 土
- 4 日
- 5 月
- 6 火
- 7 水
- 8 木
- 9 金
- 10 土
- 11 日
- 12 月
- 13 火
- 14 水
- 15 木
- 16 金
- 17 土
- 18 日
- 19 月
- 20 火
- 21 水
- 22 木
- 23 金
- 24 土
- 25 日
- 26 月
- 27 火
- 28 水
- 29 木
- 30 金
- 31 土

▶競技会

▶会場

▶主催

▶連絡先

TCMS浜松 戦	伊佐地特設モトクロスコース	ヤマハ浜松	(0534)54-8411
TCMS岐阜第1戦	各務原特設モトクロスコース	ヤマハ発動機岐阜営業所	(0582)72-2110
TCMS北陸第1戦	トレールランド金沢	ヤマハ北陸	(0762)51-1161
TCMS中国第1戦	トレールランド岡山	ヤマハ岡山	(0862)41-1803

● 3月31日まで第2回ヤマハ運転免許教室コンクール

TCMS東北第1戦宮城県大会	仙台テクニカルハイランド	ヤマハ発動機仙台支店	(0222)94-6121
TCMS三重第1戦	トレールランド津	第一自動車 株	(0593)31-7321
MFJ全日本選手権第1戦関東モトクロス	谷 田 部	MFJ関東地方本部	(03) 372-4153

春分の日

TCMS愛知第1戦	各務原特設モトクロスコース	ヤマハ発動機名古屋北営業所	(052)913-2121
TCMS関西第1戦	未 定	ヤマハ発動機大阪支店	(06) 538-7331
TCMS四国第1戦	トレールランド高松	ヤマハ発動機四国支店	(0878)31-1661
TCMS九州第2戦熊本県大会	トレールランド大津	ヤマハ発動機九州支店	(092) 41-3606

4月

- 8
- 15

TCMS岐阜第2戦	トレールランド岐阜	ヤマハ発動機岐阜営業所	(0582)72-2110
TCMS東北第2戦福島県大会	いわきトレールランド	ヤマハ発動機いわき営業所	(0246)23-1710
TCMS愛知第2戦	各務原特設モトクロスコース	ヤマハ発動機名古屋南営業所	(052)623-5021
TCMS北陸第2戦	トレールランド金沢	ヤマハ北陸	(0762)51-1161
TCMS関西第2戦	未 定	ヤマハ発動機大阪支店	(06) 538-7331
TCMS四国第2戦	トレールランド愛媛	ヤマハ発動機四国支店	(0878)31-1661
TCMS九州第3戦福岡県大会	トレールランド星野	ヤマハ発動機九州支店	(092) 41-3606

●ヤマハ発動機株式会社

〒438 静岡県磐田市新月2500番地 ☎(05383)(2)1111(大代)

●北海道ヤマハ

〒063 札幌市西区24軒1条7丁目35 ☎(011)(641)2711

●仙台支店

〒983 仙台市日の出町3丁目8-36 ☎(0222)(94)6121-6

●東京支店

〒104 東京都中央区銀座8丁目9-13銀座オリエントビル ☎(03)(572)2021

●名古屋支店

〒462 名古屋市北区は本通2丁目34 ☎(062)(913)2121

●大阪支店

〒550 大阪市西区北堀江通4の27 ☎(06)(538)7331

●四国支店

〒760 高松市松島町3丁目22の9 ☎(0878)(31)1661

●九州支店

〒812 福岡市博多区博多駅中央街8番36博多ビル ☎(092)(41)3606

●広島支店

〒734 広島市東雲町3丁目16の8 ☎(0822)(82)4111

新しいスポーティーファッションバイク

免許をもっている人なら誰れもが乗れる50ccで**新発売!!**



レジャーのジャンルを大きく広げるヤマハジッピー。

「ジッピー」とは「元気のよい」
「活発な」
「きびきびした」と
いう意味をもった言葉。

★らくに足が地につき 取りまわし、乗りやすさ一番★

いま、ここに誕生した「ジッピー」は、これまでのバイクにはみられない、スポーティーでファッションアブルな新しい乗物として開発されたものです。したがって、スタイルもご覧のとおり、まったく新しいデザインで構成され、極めて印象深いものとなっています。

これは、ひとつは「ジッピー」が脱オートバイを図った新しい乗物であることを示しているもので、新規需要層の開拓に大きくアピールできるポイントでもあります。

もちろん「ジッピー」はスタイルばかりのものではなく、乗りやすさも抜群です。

長さ645ミリの独特なロングシートは地上より695ミリと低い位置におかれ、らくに足が地につき、ハンドルバーとのマッチングも素直で、自在なライディングポジションをとれるものとしています。

また取りまわしのしやすさ、オフロードにおける走行性は想像を越えるものがあり、この点はとくにお店の人の実際の体験をセールスに生かしていただきたいところです。

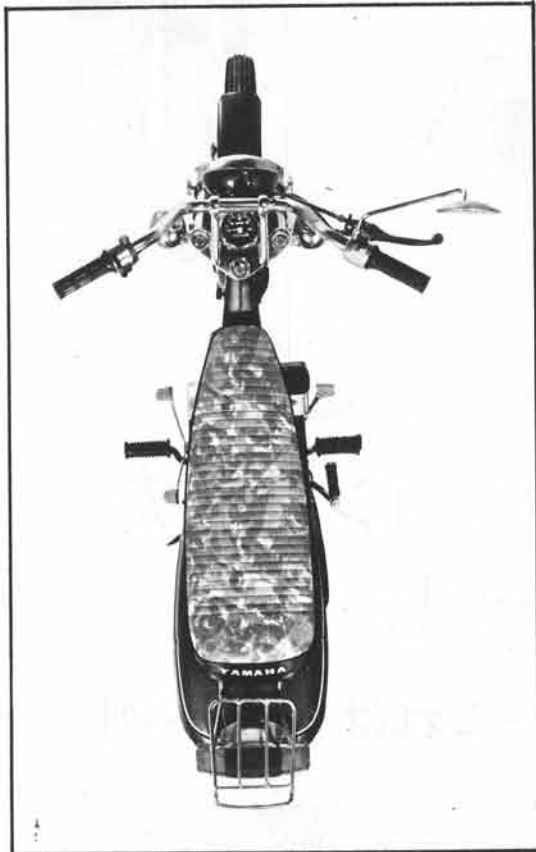
★チェンジシヨックが少なく

排気音もまた静か★

スポークリム式の前輪、ディスクリム式の後輪は、前輪が細く大きく、後輪は太く小さ

Zipper...はまったく

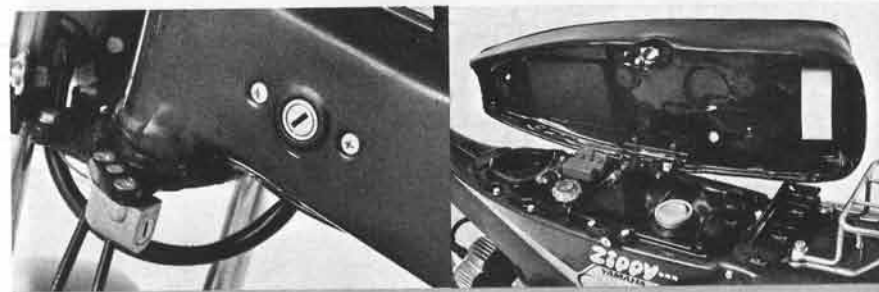
ヤマハジッパイ50-1・C



長く大きいシート。ライディングポジションは自在にとれ、いろいろと楽しい乗り方がかくされている。メーター内にはニュートラルランプのほかにもオートルーフオイルの警告灯がある。



リヤまわりはジッパイ独特のもの。フレッシュなデザインが見る人の目をうばう。



イグニッションキーはステアリングヘッドの左手前にある。キーは扱いに便利な両面式。

ロック式のシートをあけると、エヤクリーナー、バッテリー、オイル、燃料、工具、オーナーズマニュアル入れなど、すべてに手がらくにとどく。

く感じられますが、前輪と後輪のタイヤ直径は1インチ(2.54センチ)の差しかありません。後輪タイヤの5・00-8はかつてのスクーターより大きく、太いものです。また、この太いタイヤを覆うフェンダーは中広く、ウインカーと一体化したテールランプと相まって、「バギー」的なユニークさで強い印象をあたえるものとなっています。

エンジンは新開発のクランクケースリッドバルブ式で、4・5馬力の出力を6500毎分回転で発揮しますが、その性格は乗りやすさに重点をおいた低速型で、始動はワンタツチキックとなっています。

変速は自動遠心式クラッチとの組合せによる踏み込み式の3速ですが、クラッチを二次側におき、チェンジショックを殆んど感じさせないものとしています。とくにニュートラルからローへのチェンジは静かで、初心者に対しては大きなセールスポイントとなります。

また静かなバイクを目指し、マフラー関係にはとくに意を払ってあります。ブラック仕上げのマフラーは容量も大きく、干渉方式による消音のほかグラスウールをプラス、またエキゾーストパイプにも排気膨張室を設け、ここにスチールウールを挿入して一段と消音効果を高めています。

フレームは板厚1・6ミリの鋼板を使ったプレスバックボーン式で、エヤクリーナー、オイル、燃料タンク、バッテリー、工具入れを中央部に設け、シートを開ければこれらすべてが管理できるシステムとなっています。

またキーは便利な両面式で、エンジン、ステアリング、シート開閉の1キー3ロック式となっており、ヘルメットホルダーも装備されています。



下記のほかにレッグシールド、シートカバーの開発もすすめられています

ZIPPY をより楽しくファッション化した
ユニークなアクセサリーパーツも
いろいろ用意されています—これはその一例

- ウィンドスクリーン(小)
淡い色つき



- ウィンドスクリーン(大)
上部は透明



- フロントバスケット
スプリング支持枠付



- シートバックレスト



- サイドバック
(ビニール製で肩紐つき)



- ショルダーバックにもなる
サイドバック



- 絵入りのマッドガード
(垂れゴム)



- オプション部品のセンタースタンド

「ジッピー」発売を前に、さる2月10日にはヤマハ発動機株式会社本社に専門誌記者多数を招いて「ジッピー」の発表説明会および試乗会を開きました。

アンバーブラウンキャンディ、エールブルーの2台の「ジッピー」を前に、本社側からは田中第二技術部長、作間第二技術部次長、早川技術企画課長、菅田営業技術課長、松尾部品営業課長らが出席、「ジッピー」開発に関して大要つぎのように語りました。

「ジッピーは販売店さんのもう一つの主食になり得る商品として開発した。いま、業界は100～110万台の線で推移している。これが近年の販売状況であるが、このジッピーはそれを越える新しい需要を呼び起すものとして、ジッピーの意味するようにわれわれ開発スタッフもはりきって仕事をすすめてきた。

最近はお客さまの車を見る目も変わってきており、商品の多様化が目立つが、新規需要を喚起するものとして、これからの商品についてはファッション性、レジャー性が非常に重要な要素として取上げられる。これは言いかえれば脱オートバイということでもある。とくにジッピーのような新しい商品についてはこのことが重要で、われわれも意識的に脱オートバイをめざし、部品の一つ一つまで今までにない新しいものを求めた。多種類のアクセサリーを用意したのもその一例である。

また車と人の調和についても意を払った。映画女優として有名なブリジッド・バルドーはオートバイ好きでもよく知られているが、選んだトレールはオレンジ色である。これはブロードの髪にはオレンジ色がもっともよくマッチするということによる。ファッション性はここまできているのである。

そしてほかに、当然のことながら安全性の向上と騒音の防止に努めた。小型、コンパクトにまとめられてはいるが、それによって乗車感は少しも損なわれていない。乗りやすさ取りまわしのしやすさについては試乗で十分に確認してもらおうとして、われわれがお客さまから指名買い出来るものとして、つまりお客さまにとって、たとえ高いお金を支払っても贅沢してよかった！というフィーリング、ユニークさがいかにこのジッピーに盛込まれているか、それをよく確認していただきたい」

贅沢してよかったと いう車に

〈ジッピー発表・試乗会を開催〉



5.00-8の太い後輪タイヤはオフロードに入って効果抜群、2.50-14の細い前輪タイヤは軽快なステアリングを保ち、オフロードの走行をだんぜん楽しいものとする。



オフロードで乗ってまた楽し……

こんなことも出来るのです —— というジッピーです。ただしこれはジムカーナなど限られた場所での遊び。道路では厳禁です。



お電話ください お相手します……………

東京(03)502-6746

ジッピィ発売記念

テレフォン

デイト

栗田ひろみ

西城秀樹

五十嵐じゅん



どこからでも結構です。どうぞ
東京(03)502-6746へお
電話ください。

いまヤングの間で人気のマトと
なっている栗田ひろみ、五十嵐じ
ゅん、西城秀樹の三人が、あなた
に「なにか」を語りかけます。

これは乗る楽しさを生むスポーツイファッ
ションバイク「ジッピィ」の発売を記念して
企画されたユニークなPR作戦です。

お店のお客さまにぜひ知らせてあげてくだ
さい。電話のお相手はヤングのアイドル、栗
田ひろみ、五十嵐じゅん、西城秀樹がつとめ
ます。もちろん本人が直接電話に出るわけ
はありませんが、どんな話が吹込まれている
のか、一回はかけてみたくなるものです。

デイトの時間は1回60秒。一日二十四時間
いつでも、どこからでもデイトができるわけ
ですが、期間は3月1日から31日までの一カ
月間です。(また電話番号のかけ間違いのない
ようよろしくPRをお願いします)

モトクロス派をガッチリとらえる

'73 NEW MX125・MX90

センターアップエキゾーストパイプ方式で新登場!!

第

5



先に市販に入ったMX250(前号参照)につ
づいて、MX125、MX90が市販の運びとなり、
ここにMXトリオが出揃いました。

いうまでもなくこの両機種は、MX250と
同様に、モトクロスに勝つために生れたもの
であり、そのベースはワークスマシンにある
ものです。したがって、ワークスマシンで研
究され、開発された技術は存分にもり込まれ
てあり、軽く、強く、乗りやすいものとして
徹底した設計で仕上げられています。

外観でひときわ目をひくのがセンターアップ
となったエキゾーストパイプ。これにより車
巾はより狭く、スリムになって乗車性を格段
に向上させた。なお両機種とも徹底した軽量
化が図られ、結果として高級部材がふんだん
に使われたものとなっている。例えば強化アル
ミ鍛造のフォークブラケットやハンドルレ
バー、マグネシウム鋳造のブレーキパネル、
H型アルミリム、ポリプロピレンのフェンダ
ーおよびライトサイドカバー、FRP製のエ
ヤクリーナーケースおよびレフトサイドカバ
ー等々で、軽量化はシート部材にまでおよぶ。

勝つことにすべてをかけた

MXシリーズ



項目	MX 90	MX 125	MX 250
全高	925mm	925mm	950mm
シート高	800mm	805mm	-
軸間距離	1290mm	1345mm	1420mm
軸間距離	245mm	260mm	225mm
重量	77kg	81kg	101kg
エンジン	トルクインダクション	*	*
排気量	89cc (60×45.6)	123cc (56×50)	246cc (70×64)
圧縮比	7.5	8.0	7.4
最高出力	16.5/11000	22/10000	31/7500
最大トルク	1.08/10500	1.61/9500	3.03/7000
発電機	内転式マグネト	* CDI 点火	* *
点火プラグ	B-9EV	*	B-8EV
キャブレター	VM 26 SC	VM 28 SC	VM 30 SC
エアクリーナー	湿式モルトブレン	*	*
一次減速比	74/19=3.894	*	65/23=2.826
二次減速比	51/13=3.923	47/14=3.357	51/14=3.642
クラッチ	湿式多板	*	*
変速機	5速リターン	*	*
タイヤ (前)	2.75-19	2.75-21	3.00-21
タイヤ (後)	3.25-18	3.50-18	4.00-18

MXトリオ仕様諸元



トルクインダクションのエンジンはクランクまわりの強化が図られ、ギッククランクもおさまりのよいものとなった。またマグネトーはインナーローター式のCDI点火である。なお、ミッション関係ではシフトドラムを改良、ドッグクラッチを逆ターバーにするなど激しい使いに耐え、確実にギヤ・チェンジできるものとしている。そのほか両機種ともエキパイにサイレンサーを内蔵している。(左MX90、右MX125のエンジンまわり)

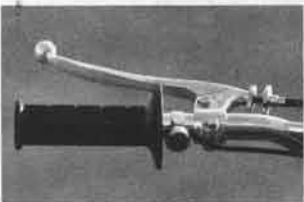


曲げても割れず、すぐ元に戻るポリプロピレンのフェンダー！

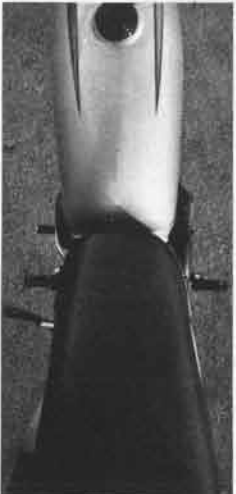


クッションオイルの容量を増し、冷却にすぐれ、激しいショックの連続にも安定した減衰性能を保つサーマルフローシヨック(特許申請中)付リヤクッション。コイルスプリングはダブルとなっている。

▲MX90のスリムな姿態。ライダーの前後移動はごくスムーズに行なえることは明確である。



▲にぎりやすいパターンのグリップとキルスイッチ。



▲MX125のシートポジション。

YAMAHA

このマークのもと

意気込みあらたに

トレール杯
モトクロス選手権シリーズ
いよいよ3月スタート!!



レース人口の底辺を大きくひろげた「トレール杯争奪モトクロス選手権シリーズ」が、ことしも、全国各地で展開します。

モトクロスが初めての人も、ベテランの人も

それぞれが共に楽しく過せるこの行事はヤマハならではのもの。「トレール杯」を通じてヒーローをつくる。スポーツ仲間をふやす。クラブ組織をはかる——。「トレール杯」への積極的な参加でお店の商圈も拡大します。

より速く、より強く、モトクロスに勝つマシン

'73 **NEW** MX125/MX90

2年目を迎えて、ますます意気あがる「ト
レーベル杯争奪モトクロス、——そしてMFJ、
MCAJのモトクロス。シーズン開幕を迎え

てMX125、MX90が登場。MX250を加えてMX
トリオが勢揃いしました。

(商品説明はグラビアページをご参照ください)

エンジン.....
トルクインダクション
排気量.....
123cc(56×50mm)
最高出力.....
22ps/10000rpm
最大トルク.....
1.61kg-m/9500rpm
点火方式.....
CDI
変速機.....
常時噛合式5速
タイヤ寸法.....
2.75-21/3.50-18
前輪緩衝.....
チェリアーニタイプ
後輪緩衝.....
サーマルフローショック
車体重量.....
81kg



エンジン.....
トルクインダクション
排気量.....
89cc(50×45.6mm)
最高出力.....
16.5ps/11000rpm
最大トルク.....
1.08kg-m/10500rpm
点火方式.....
CDI
変速機.....
常時噛合式5速
タイヤ寸法.....
2.75-19/3.25-18
前輪緩衝.....
チェリアーニタイプ
後輪緩衝.....
サーマルフローショック
車体重量.....
77kg



LB50-1-C



われらジッピー人間。
ころころころユニーク心。

新しいスポーティファッションをリードして生れたユニークバイク——それが「ジッピー」乗る楽しさ、走る喜びを日常生活にとけこませ、若い人のレジャーライフを充実させる足に「ジッピー」はまさに最適のバイクです。



ジッピー

ヤマハ

ZIPPY



「ジッピー」のカラーリングは、ご覧のように花柄模様をあしらったアンバーブラウンキヤンディとエールブルーの2種類があります

売れる商品を、さらに売りをやすくする強力な マスコミPRがはじまりました。

あっ、これジュンちゃんのジッピイ……
ナイ、ない、無いのオートマメイト……

——そうです、これはこの3月を期してはじまった“ジッピイ”と“オートマチックメイト”のテレビコマーシャルの一場面です。当代の売れっ子井上順之はまさに「ジッピイ人間」。こころこころユニーク心と“ジッピイ”のもつ楽しい雰囲気をつよく印象づければ、「左足操作無用」と製品の特徴をズバリ表

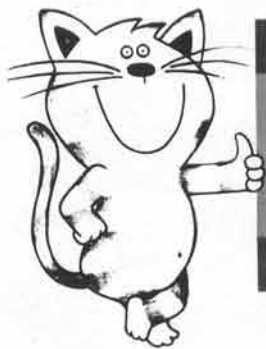
現してオートマチックの簡単さをうたったこのテレビコマーシャルは茶の間に新しい話題をつくって評判です。

売りがやすい車をさらに売りをやすくするヤマハのマスコミPRは、いま全国的な規模のもとに行なわれています。もちろんテレビだけではなくありません。表紙に刷りこんだ電話番号も新しいPR活動の一つ。ラジオに、新聞に、週刊誌に、専門誌に、あらゆる媒体をつかって活発なPR活動が展開されているのです。



こう売ろう!

ヤマハオートマチックメイト



待ちました。

ヤマハ
オートマチック
メイト

*** 新発売 ***

V50A/V70A V50AB/V70AB

もっとも需要層の広いアンダーボーンタイプ車のメイトに、《オートマチック》4車種が加わり、さらにメイトの売りやすさが増しました。“ギヤ・チェンジ無用”はこの種のバイクには初めてのもの。それだけに客層の対象も絞りやすく、その効用性の訴え方しだいで、お店の業績を大きく伸ばす有力商品として育てられます。ここに、『ヤマハオートマチックメイト』の拡販戦術をおとどけいたします。よろしく願いいたします。

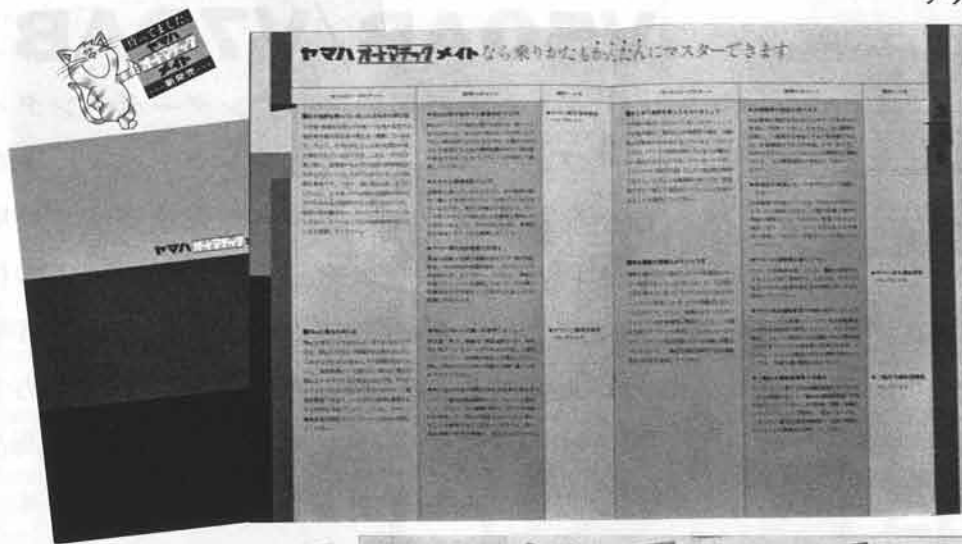


待ってました!“オートマチック”

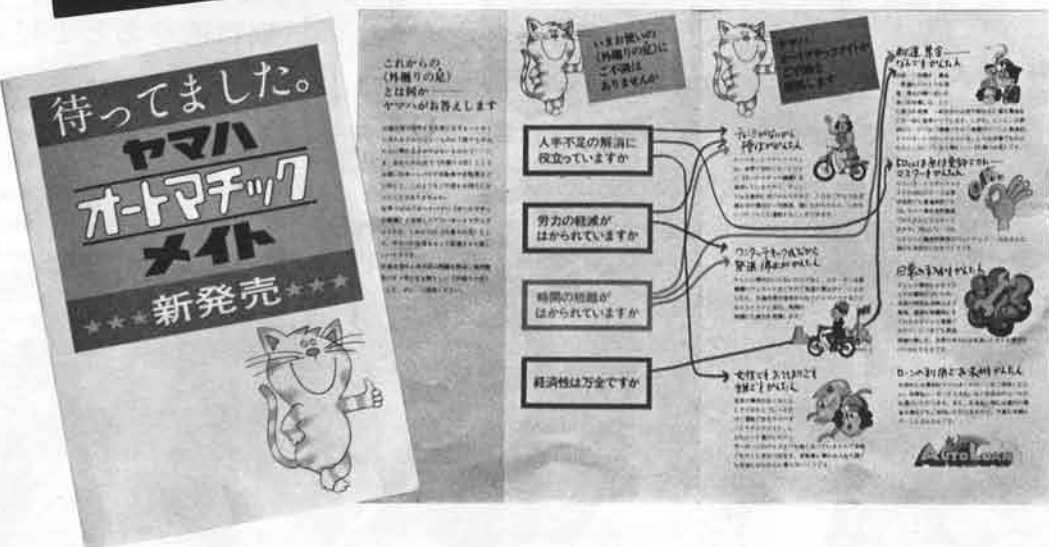
まず乗ってもらうこと——それが拡販のキメ手です

もうご覧になりましたか。「ヤマハオートマチックメイト」のセールス作戦集です。

▶これは「ヤマハオートマチックメイト」のセールスポイント集。



▶事業所向けに編集した「ヤマハオートマチックメイト」のDMパンフレット。



▶お店にはアイキャッチャーとしてビニール製特大のキャラクターも登場。



慣れた人なら、当り前のギヤ・チェンジ操作も、初心者や女性、年配者にとつては大きな負担となっていることがあります。実際に、メイトのギヤをセカンドに入れっぱなし……という人もまま見受けられるのです。

また慣れた人でも、「オートマチック」に乗って、初めて身体でその便利さを味わったという話も聞きました。むかしのスクーターのように、発進から加速、増減速、停止までを、アクセル操作とブレーキ操作のみでコントロールできる「ヤマハオートマチックメイト」は、実際に乗ってみて初めてその便利さが大きくクローズアップされる商品です。

この便利さをいかにアピールさせるか、それが新規需要開拓のキーポイントです。テレビをはじめラジオ、新聞、雑誌など、あらゆる広告媒体を使って、「オートマチックメイト」PRは全国的に行なわれています。この売りやすい環境のいま、マトをねらった効果的な販売がのぞまれるところです。

そのマトとは何か……。それは「オートマチック」の特性をもっとも効果的に使ってもらえる人、そして沢山の台数を使っているところがいちばんです。つまり業務用需要です。出前、ご用聞き、集金などのような発進、停止の繰返しが多い仕事には、まさに「オートマチック」はうってつけです。

お店の商圏をぐるりひとまわりしてみてください。メイトタイプの車がいかに多く業務用に従事しているか。そこに新しい需要を見出すことができます。もちろん個人ユーザー

ポイントを正確に表現したチラシもあります。



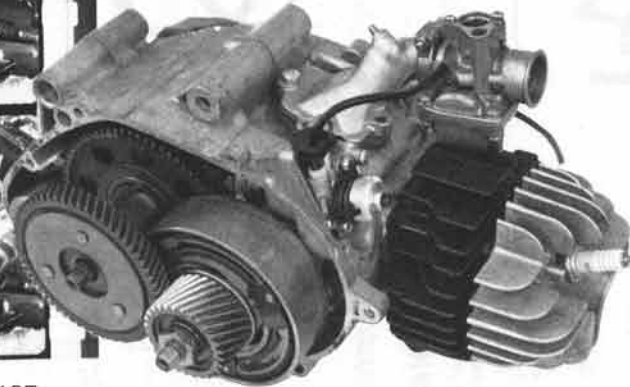
左足操作無用の
らくらくメイト
新登場。



ヤマハ
オートマチック
メイト

▲新聞広告の一例。

◀《オートマチック》をひと口でいえば、発進・登坂用の低速用自動遠心式クラッチと、平坦路の加速、巡航速度の高速用自動遠心クラッチのふたつをもち、エンジンにかかる負荷に応じてローからハイ、ハイからローへ自動的にきりかわるという仕組みです。もちろんニュートラル位置を出すこともでき、また別に山坂など急勾配の多い地区のために、ローレンジに切換えることもできます。



▲“ナイ、ない、無い……”のテレビCF。

とくに初心者、女性、年配者も「ヤマハオートマチックメイト」の大事なお客さまです。
問 題は、そうしたお客さまに、いかに《オートマチック》の効用性を理解していただくか——ということでした。

「ヤマハオートマチックメイト」の最大のセールスポイント、それは乗り手の身体にうってたえてはじめて二倍にも、三倍にも《オートマチック》の効用性が生きてくるのです。したがって「ヤマハオートマチックメイト」の拡販には、まずお客さまに乗ってもらう場をつくるのがキメ手となります。

乗ってもらう「場」は、特定の場所とは限りません。お店の前の道路であつてもよいのです。しかし、もつと効果的に成果をあげるには、訪問セールスがいちばんです。2、3台の小口、あるいは10台前後と数多く使っている事業所などは、この訪問セールスが大きな効果をあげるでしょう。

昼休みどきなど、実際にハンドルを手にしている方々がいるときをねらつて、どんどん試乗してもらいましょう。ヤマハのセールスマンも応援します。お店の人とヤマハのペアのお客さまのところへ伺えば、成功率はグンと高まります。

ヤ マハは「ヤマハオートマチックメイト」の拡販について、積極的な応援体制を整えています。ご覧のように販促に役立つマニュアルもいろいろとあります。

折りから二輪車のシーズン到来です。この好機にどうぞよろしくご拡販ください。



連載
1

『ヤマハ運転免許教室コンクール』を追って

昨年四月、二輪免許の制度改正が行なわれて、二輪販売市場に直接的な影響をおよぼすようになったのを契機として、「運転免許教室」が大きくクローズアップされています。

運転免許を身近かなものとし、日常生活に巾をもたせ、また正しい乗り方を普及するこの催しは、いま、二輪車業界の総意ともなっているのです。

こうした背景をもとに、五年前、業界のトップを切って開かれた「ヤマハ運転免許教室」は、いま大きな花を咲かせ、実りゆたかな成果をあげています。販売についていえば、50cc拡販の「本命」とも目されているのです。

さて、一月からスタートした『第2回ヤマハ運転免許教室コンクール』も最終コーナーをまわりました。全国各地に昨年をしのぐ勢いで盛上っています。

- 販売面にどれだけの効果を上げているのか？
- 免許教室を成功させるポイントはなにか？
- 今後の販売店経営にどんな影響をもたらしているか？

編集部では、最近の運転免許教室の動向、とくに「原付免許教室」に焦点を合わせ、各地のニュースを集めました。

かねがね「ヤマハ原付免許教室」を積極的に推進してきている各地の盛況ぶりを、今号から順を追って紹介していきます。

あなたのお店の

免許教室は

お客さまの心を

とらえたか？

やり方次第で かならず実る

東海

静岡県磐田市・(株)伊藤商会さん



「運転免許教室指定店」のペナントも立派な伊藤商会富士見町店さん

人手が足りないから免許教室などはトテモ、トテモ……と言う人は、まず伊藤商会さんへのぞいて見てください。

◆「教室」開催は欠かさず励行がキメ手

オートバイ専門店として昭和三十九年に開店した同社富士見町店には、三人の店員さんが働いていますが、彼らは併営する二輪・四輪整備工場(運輸省認承)で車検整備にかかり切り。奥さんの婦己さんは経理事務、パーツ仕入れ、四輪中古の仕入れで手一杯。だから原付免許教室の推進と、それにとまなう拡販活動は、すべてご主人の伊藤英司専務一人の肩にかかっています。

本腰を入れたのは四十六年夏からですが、現在まで毎月一回欠かさず開催して来たのは「お見事」講師派遣などにディーラーの積極的な応援もありましたが、なによりも伊藤専務自身の姿勢がはっきりしています。

「私の店ではコンクールだからって、変わったことは何もありません。店の販売計画の基礎に『ヤマハ原付免許教室』を組み込んでしま

っております」。たしかに、同社の最近の販売実績は年間約二百台ですが、その八割はヤマハメイトです。「ヤマハ原付免許教室」にかけての期待と意気込みの程が知られます。

◆教室はお店で、願望もハッキリと

磐田市加茂川通りに、お父さんの久平さん(伊藤商会社長)が自転車店を開いたのは昭和八年のこと。磐田では老舗に数えられますが、富士見町店開設にあたって伊藤専務は新体制づくりを試みました。

磐田市のほぼ東端、当時これからの住宅地と見込まれていた処です。予想どおり八十戸ほど点在していた地域に、今では千戸近い町がうまれました。老舗の地縁の販売力は当てにできない新興住宅地です。「ヤマハ原付免許教室」が発足したときから、伊藤さんは「教室」が秘める市場開拓力に着目していました。

「住民の皆さんひとりひとりに、正しい二輪運転を理解していただくために、交通安全原付免許教室を開催しています……」

こんな呼びかけのビラが毎月町内四十三区



▲赤ちゃんをおんぶして……。ヤマハ免許教室ではもうみなれた光景だ。



▲模擬テスト用紙にペンを走らせる。こうした経験が本番の試験を心理的にもらくにさせ、高い合格率を生むのだ。



▲活気ある免許教室の会場。免許があればどれだけ便利か、受講者のみなさんはそれをよく知っている。すぐお客さまになる方々だ。



▲ときにはこのようにマン・ツー・マン方式で受講者の理解をたすける。



▲交通ルール指導用ボードを使って、法規の意味を具体的に説明。テキストをはじめ豊富な教材と経験ゆたかなインストラクターとの組み合わせが、むずかしかった法規をやさしく、身近かなものにする

のブロックに「回覧版」となってます。教室の開かれるのは上旬の日曜日、朝十時から午後三時頃まで。会場は同店ショールームに設けられた俄か仕立ての教室です。

毎回の受講者は十数人。多い日は三十人ちかくにもなります。参加者が四五人でも流会にはしません。「免許教室」を地域社会へ定着させるためには「欠かさず励行」がキメ手です。

伊藤商会さんの「ヤマハ原付免許教室」では婦人層の多いのが目立ちます。というのも起伏の多い地勢で、マーケットへ出掛けるのにも、学校の集会へ行くのにも、スリパチ型の長い坂道を上り下りしなければなりません。だからこの町の奥さま達にはバイクの人気があるのです。その点、伊藤商会さんは地の利を占めたとと言えるでしょう。

「はじめの頃、公民館を使ったりしました。これでは私たち主催者の立場がボヤケてしまつてうまくありません。やはり、この店で開きたいし免許を取りたい人には、十分な指導をいたします。そして、どうぞヤマハメイトに乗ってください。こちらの願望もハッキリ打ち出せ、と伊藤専務は言います。ヘタな宣伝文句は使わなくても、教室のまわりならずらりと並ぶメイト群が新しい仲間（メイト）に呼びかけています。

◆参加者の結論を求めてこまめに歩く

「原付免許教室」開催のあとが、伊藤専務の販売活動の「本番」なのです。試験出願の一括代行サービスはもちろんです。首尾よく



▲会場の横には、こんな呼びかけの横幕もはられ、PR効果を大いに高めている。



明日のお客さまをつくる免許教室。「教室は毎月1回欠かさず励行」している伊藤英司専務。教室開催日は何をあいても参加し、お客さまのよき相談相手をつとめている。



奥様の奥さん、忙しい時間をお客さまに発揮していただくパートナーをよきパートナーを発揮している。

合格した人々は、別の日曜日に公園に集まってもらって実技講習会を開催。不合格者には次回の教室の開催案内を忘れません。そして、タイミングを計って戸別訪問……。教室へやって来た人については、一人もれなく「結論」をもとめて歩くというやり方です。「企画の骨

組みをしつかり把握しないでやるから、販売にも全く結びつかない。ただ免許教室を開くだけでは、カラダがえらいばっかり、やくたでもない……。という結末になりますヨ」的を絞って開催する必要を力説する伊藤専務ですが、昨年度の実績は合格率四十五%、うち約七割の人にヤマハメイトを買ってもらったことができました。いま伊藤商会では、店舗内部の改装と裏の空地に延べ六十坪の新社屋の建設を進めています。新社屋の一階は修理工場に、そして二階は全て「免許教室」に当てます。三月末に竣工の予定。「ヤマハ原付免許教室」が一段と盛り上がることでしよう。



▲130余人が一堂にあつまって熱気こもる小笠農業高校の「ヤマハ原付免許教室」



安全運転の普及徹底に理解ある藤田良明校長

安全運転教育はわが校の誇り

静岡県・小笠農業高校

昨年末、十二月十六日、菊川市の県立小笠農業高校で開催した「ヤマハ原付免許教室」には、同校生徒一年生百三十余人が参加しました。全校生徒六百人のうち六割以上が原付免許の取得者です。毎日百人以上の生徒諸君は、学校の認可を受けて原付で通学しています。

二輪通学を禁止する高校は多いのに、小笠農高では校長先生はじめみんなが二輪運転の指導に熱心です。

藤田良明校長は「安全運転教育の徹底は本校の誇りとするとところ」と語っています。

農業高校だから卒業生は一人のこらずトラクター、耕運機、汎用エンジンなどの運転に習熟していなければならない。しかし、それらの機械実習の時間は限られている。それを補うものとして、二輪車運転は、エンジンの原理や取扱いを学ぶ絶好の教材だ。十六歳になれば原付免許を取ることを奨励する、というのが同校の気風なのです。「安全運転思想というのには三度々々こはんと同じようなもので、毎日そ・じ・やくして食べなさい。それを体得して初めて近代的な農業人が形成される」と校長先生はおっしゃいました。

ヤングをお店に！

ヤマハ スポーツ レジャークラブ

ヤマハ・スポーツレジャークラブがスタートして、早くも2年。オートバイを愛するヤングが、SL活動をつうじて、より豊かなモータースポーツの世界へとび込んでいます。

昨年、富士山麓に7万5千の参加者を集めて開催されたヤマハグランドスポーツフェスティバル、そしてモトクロス人口の底辺を広げたトレール杯争奪モトクロス選手権シリーズの成功も、このヤマハSL(スポーツレジャー)クラブの会員動員力によるところが大きかった

といえましょう。

ヤマハでは、フレンド店さんの商圏拡大のために、新しい各種レジャー用品を取扱っていただいたり、ヤングを中心とした新しいレジャーの場を各地に開発し、これを利用していただく計画をすすめています。

このようなチャンスを、お店の繁栄に役立たせるために、お店を中心としたヤマハSLクラブ会員の増強と、その組織化をおすすめします。

★ヤマハオートバイをお求めの

お客さまに「SLニュース」を

三カ月間無料サービス

昭和四十八年三月一日から七月三十一日までにヤマハスポーツ、ヤマハトレール、ヤマハレジャーバイクのいずれかを購入されたお客さまには、三カ月間「月刊SLニュース」を無料でおとどけます。

ご希望のお客さまには、所定の「SLニュース申込カード」で申込んでいただく仕組みです。

くわしくはヤマハセールスマンにおたずねください。

★「SLニュース」で、お客さまの

SL行事の参加者を

募集します

「月刊SLニュース」は、ヤマハSLクラブの会員のすべてが愛読している楽しい新聞。SL情報がいっぱいです。

あなたのお店が主催するスポーツレジャー行事、そしてヤマハが主催するスポーツレジャー行事が、このSLニュース紙上で予告されます。

あなたのお店やクラブが催すツーリングとか、新製品展示会、競技会などをあらかじめ多数の人びとに知ってもらいたいときは、行事のスケジュールを、その二カ月前にヤマハのセールスマンにお伝えください。

プランをお早めに練っていただくことが必要です。

★会員証が新しくなりました

美しい会員証ができました。この会員証を持っていないと、いろいろな特典が受けられません。以前、ヤマハSLクラブに入ったことのある人にも、継続加入をすすめてください。

会費は一カ年一千円。お店に入会申込書をおそなえつけてください。

★SL会員グループには

クラブ旗(ペナント)を

差上げます

ヤマハSLクラブの会員が五人以上のグループをつくった場合には、美しい「SLクラブ旗(ペナント)」を差上げます。ヤマハセールスマンをつうじて、グループ会員登録を行なってください。

★三十人以上入会させたお店を表彰します

昭和四十八年三月一日から四十八年七月末日までに、三十人以上の会員の入会を受け付けたお店に対し、ヤマハが表彰させていただきます。

いよいよ今月かぎり

第2回 ヤマハ運転

免許教室
コンクール

実施中!!

お店にとっても、参加するお客さまにとっても、数々のすばらしい特典を用意して、いま全国各地で実施されている『ヤマハ運転免許教室コンクール』。お店の成果はいかがですか？ コンクールの期間は、いよいよ今月かぎりです。



コンクール期間中に3回以上の免許教室を開催し、のべ20人以上の受講者をあつめて12人以上の運転免許試験合格者があつくと、ヤマハ発動機株式会社支店長表彰があり、「免許教室指定店」として、この外装用ペナントがおくられます。詳しくはセールスマンにお問合せください。

ご覧いただきましたか

ヤマハ奥さま

3月号を



お店のご主人さまのもっとも信頼できる片腕として働いている奥さま。そうした奥さま方を対象に、このたび『ヤマハ奥さまサークル』が誕生いたしました。

サークルの内容は、奥さまをお店経営の真のパートナーとして、経営、販売、管理など、すぐに役立つ知識をやさしく身につけていただくというもので、〈ヤマハ奥さま〉3月号でも紹介しているように、すでに多くの入会者を得て活動をはじめております。

売りやすい接客法をはじめ、新しい商品知識や記帳の仕方、店舗レイアウトなど、またお互いの趣味や教養、情報交換などを通じて奥さま方の、オヤッとされるさん新たなアイデアも開拓されるはず。どうぞ、ご主人さまからも『ヤマハ奥さまサークル』へのご入会をおすすめください。

『ヤマハ奥さまサークル』へのご入会については担当のセールスマンにお申込みください。サークルの管理、運営についてはヤマハがお世話しております。

49人の適性検査者が誕生 安全運転指導に期待される活躍

道路で車を正しく運転する適性について、その検査者はこれまで警察職員に限られていましたが、新しい検査方式（K-2）が警察庁で考案され、それにとめない会社、学校などの安全管理者など一般人にも検査が実施できるようになりました。

運転適性検査とは、状況判断力（動作の正確さ、速さ、衝動抑止性）、情緒安定性（神経質傾向、自己顕示欲、協調性、その他）につ

いて、処定の検査方式により、個人が気づかない特性欠陥を見つけだすことで、これにより欠陥者には運転の注意を具体的に指導して、事故防止を図ろうというものです。

ヤマハではこの主旨の普及に全面的に協力するため、このほど特別講習を開き、49人が適性検査者の認定をうけ、今後の安全運転活動に役立てることにしました。



急ピッチで建設すすむ テクニカルセンター磐田



交通安全の認識を高め、運転技術の向上につとめる「場」、いわば二輪車を正しく、楽しく乗るための二輪車運転総合研修センターともいうべき、「テクニカルセンター」は、いま、ヤマハ安全運転推進本部（本部長・上島清介、ヤマハ発動機・取締役）を中心に、各地に設立されようとしています。これは四月一日オープンを目指して、急ピッチで建設がすすめられている「テクニカルセンター磐田」の現場写真です。

本社に最近お見得になった方ならご記憶のことと思いますが、本社と道路をはさんですぐ横にあり、間もなく完成の運びです。

砂漠を舞台に大活躍のトレール

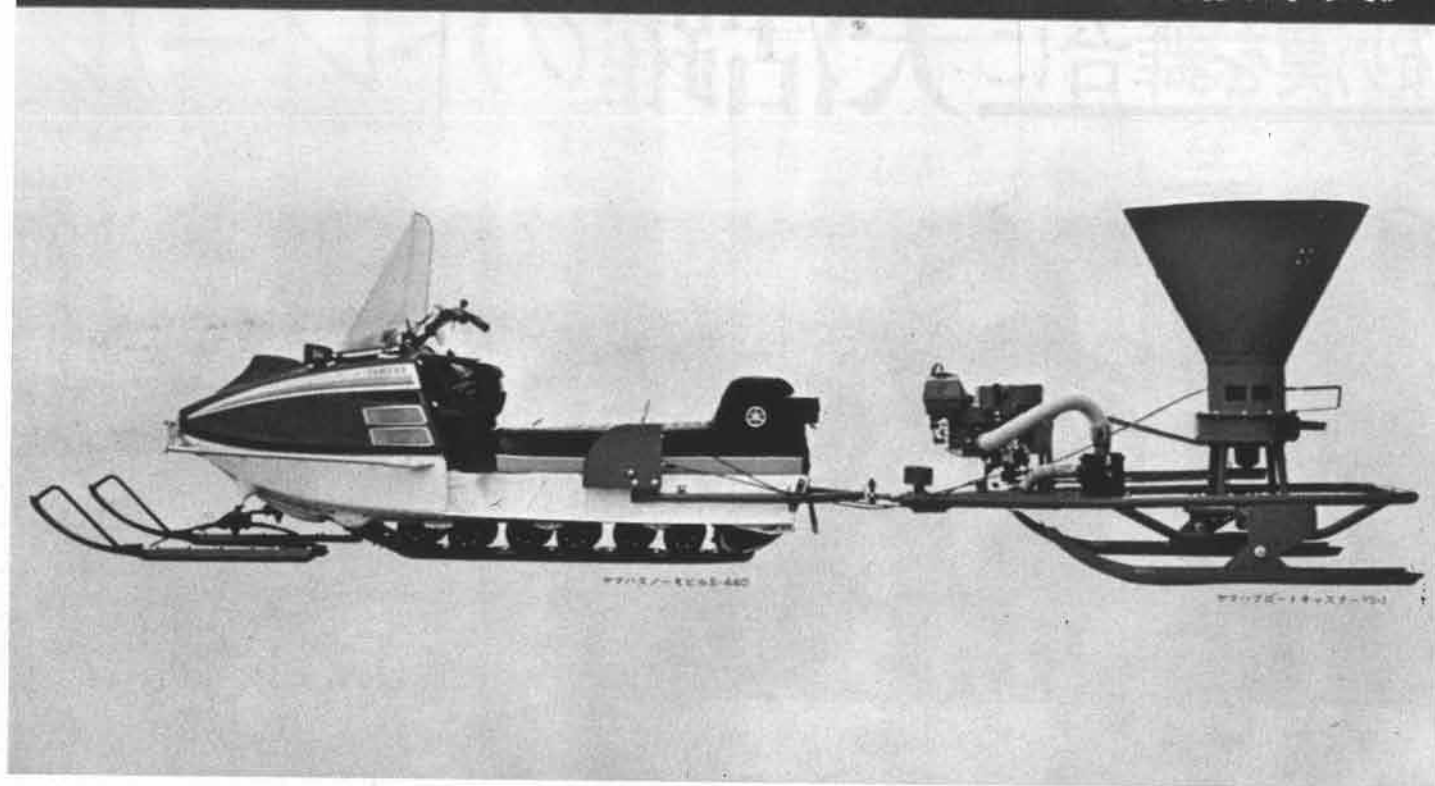
これは最近イランの代理店から送られてきたRT360のデモンストレーションのシーンです。主役はテヘランの郊外に住むイラン第一号のライダーY・エマミさんで、砂漠におけるトレールがいかに活動的な乗物であるかを自ら実証して人気を集めています。

トラックの荷台から飛びおりたり、ハシゴの橋渡りをしたり、なんと十三人も人を乗せて走ったり、さまざまなアイデアをこらして、トレールのタフネスぶり、オートバイの面白さをPRして、ヤマハの拡販に協力しています。"むかしラクダで、いまヤマハ"といったイランのトピックスでした。



ヤマハブロードキャスター

YS-1《融雪剤散布機》



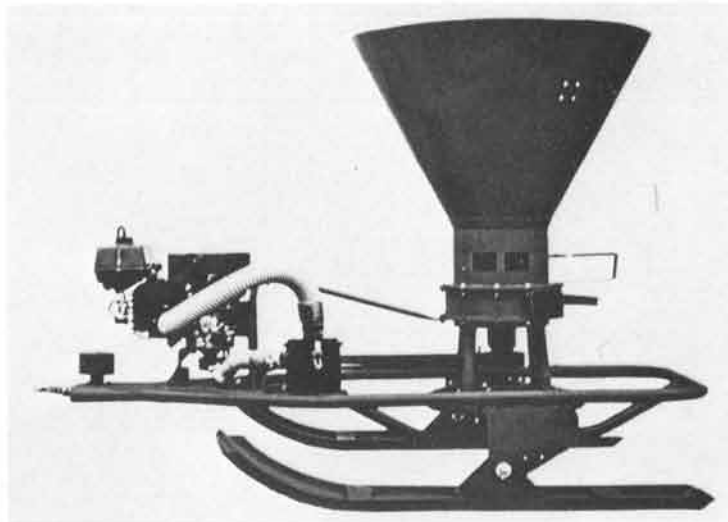
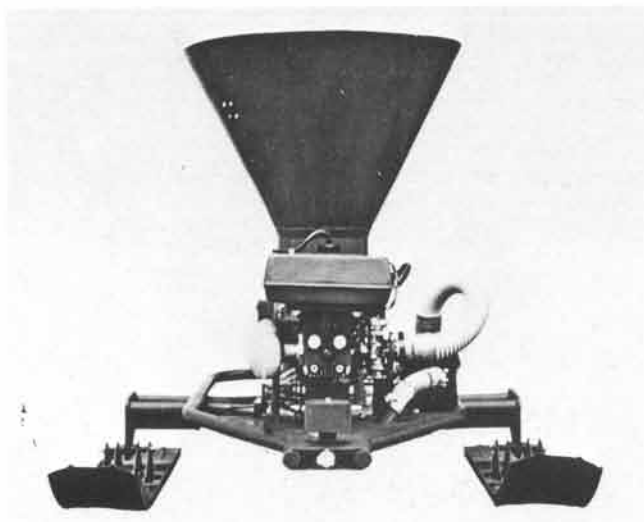
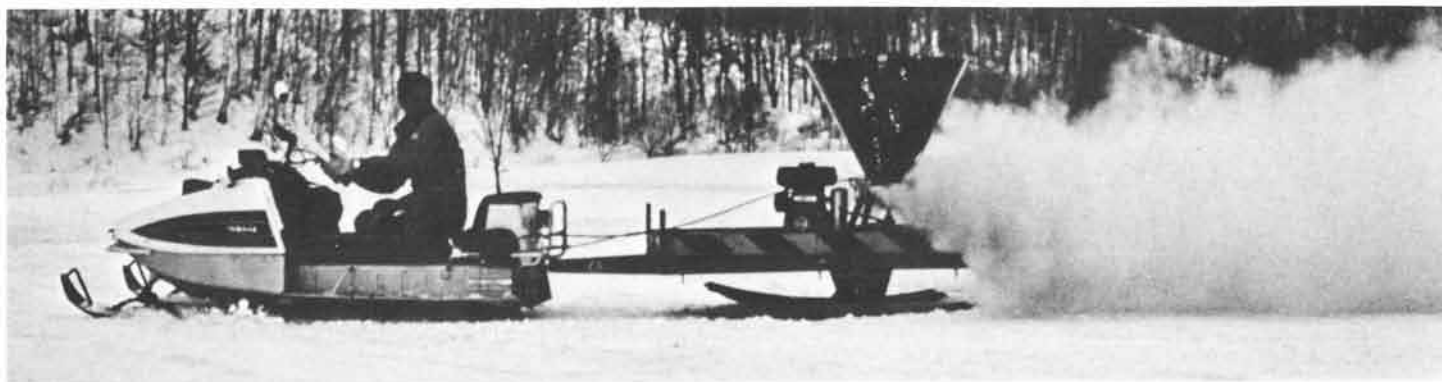
「ホウ、これはなに？」と、お思いになる方が多いと存じますが、これもヤマハ商品群のひとつです。

“ブロードキャスター”、その意味するごとく、この機械は融雪剤を広く散布するものとして開発され、この2月から発売に入った新商品です。

スノーモビルと組んで、雪国の畑、牧場、ゴルフ場などの雪どけを早め、経済効率を高めようというものです。

ヤマハ YAMAHA

陸に、水に、雪に、楽しいスポーツレジャーを生み、精力的に働くヤマハ、YAMAHA—みなさまがおなじみの、あるいは初めてのヤマハをここにご紹介します。お客さまとのお話のネタとしてどうぞご利用ください。



■エンジン(ヤマハMT110-VB)

- 1) 散布機本体への馬力伝達の無駄をなくし、伝達効率のよいヴァチカルタイプ採用。
- 2) 無接点式トランジスタ点火方式(CDI点火方式)採用により厳寒時でも始動は抜群。
- 3) 防塵効果が高く、ワンタッチでエレメント交換ができる大型エアークリーナー採用。

■散布機構(実用新案登録出願中)

回転円盤の上側羽根による遠心投射とヤマハ独自の下側羽根による風圧放射の組合せにより効率よく散布。

■散布方向

広範囲に、むらなく散布できるよう左右および後方の三方向から散布。

■リモコン操作

スノーモビルに乗ったままでも吐出量を5段に切り換えることができる便利なリモコン装置付き。

■スノーモビルとの連結方式

衝撃を吸収するボールジョイント付アブソーブによるヒッチ機構。

人気のフルフェイスにニューカラー登場

“マシンはヤマハ、ヘルメットもヤマハ”
—ですっかりおなじみのヤマハヘルメット。

中でもロード派の若者に、人気の高いフルフェイスFF100に、鮮やかなニューカラー三色が新登場です。

お店を一段とはなやかにいろどり、売りやすさもグンとアップしたFF100シリーズでお客さまのご要望にお応えください。

日本人向きにデザインされた新しいスタイル。入念な内装仕上げ。高度な安全性は、JIS 2種、アメリカ・スネル規格で実証されています。

色は、これまでの白に加え、キャンディーレッド、キャンディーブルー、グリーンの全4色。サイズはS、M、Lの3種類です。

小売標準価格・1万5千円 (キャンディー塗装は3百円高)



新発売!!

●キャンディーブルー



●キャンディーレッド

新発売!!



●ホワイト



●グリーン

新発売!!